

新宿御苑における魅力向上の取組状況

参考資料 2

2020年を見据え、旧皇室庭園としての歴史を踏まえつつ、これまでの高評価のトレンドを維持しながら、

①民間活用等による「更なる質の向上」と「年間を通じた利用の促進」、

②環境行政に関する積極的な情報発信

を進め、新宿御苑の一層の魅力向上を図り、外国人旅行者を含めた来園者の満足度を高める。

1.開園時間の延長・入園料金の改定

- 2019年3月19日から
・開園時間を延長(16:30⇒18:00)
※7/1～8/20は19:00まで
※閉園時間延長は9/30まで
・入園料金を改定
大人200円⇒500円
こども50円⇒無料化 等



新宿御苑の夕景

- 2019年10月22日～27日早朝開園の試行(9:00⇒7:00開園)

2.快適な利用環境の整備

- レストハウスにおける民間カフェ(2020年3月下旬オープン)



レストハウス



- キャッシュレス決済の試行(2019年11月下旬入園券事前購入開始、2020年2月下旬マルチ決済端末試験導入)
- 旧洋館御休所(国指定重要文化財)の開放拡大
- 多言語によるわかりやすい案内標識の充実
- レストラン、休憩所、トイレ施設等のユニバーサルデザイン化の一層の推進、Wi-fi環境の充実、ユニバーサル対応ガイドアプリの試行 等

3.夜間イベント等の実施

- 民間の夜間イベント等への開放ルールの策定・公募(2019年夏より公募開始)
- 桜開花時期のライトアップ(2019年春)
- 菊花展開催時・紅葉時期のライトアップ(2019年秋)



八重桜のライトアップ

4.新宿御苑の魅力向上と一体となった国立公園の情報発信(2019年度中)

- 新宿御苑インフォメーションセンターを中心に、国立公園等に関する展示設備及びPRコンテンツの作成、国立公園案内カウンターや物販設備の設置
新宿御苑ガイドブックやHPの充実
- 試行的ガイドツアーの実施 等



インフォメーションセンター

